

青野原

【発行】
防衛協会青野原
駐屯地連合会
青 桜 会

【印刷】
前田精版印刷所

駐屯地司令要望事項

地域とともに

群長要望事項

任務に忠実
手段は柔軟



X



Instagram



Instagram (インスタグラム)

運用開始！

青野原駐屯地創設50周年記念行事

青野原駐屯地は、5月31日(日)、駐屯地において「青野原駐屯地創設50周年記念行事」を挙行政した。青野原駐屯地は、昭和51年に青野ヶ原演習場の北端に創設されて以来、地域の方々とともに歩みを重ね創設50周年という大きな節目を迎えた。

記念行事では、観閲式、観閲行進、音楽演奏(中部方面音楽隊)、格闘展示、訓練展示及び装備品展示を実施したほか、装備品試乗、子供広場、自衛隊紹介コーナー、野外売店及び募集広報ブース(自衛隊兵庫地方協力本部)を開設し、約9千名の来場者で賑わった。

観閲式では、部隊の厳粛かつ精強な姿を披露するとともに、観閲行進では基幹部隊である第8高射特科群の03式中距離地对空誘導弾(通称・中SAM)の各装置をはじめ、多数の車両、自衛官候補生による徒步行進及び航空自衛隊F-15戦闘機による飛行展示で威容を示し、観客を魅了した。

格闘展示では、「魅せる」ことを主眼として、基本動作のほか武器を携行した敵からの様々な攻撃への対処要領を披露し、迫力のある展示に会場からは大きな拍手と歓声が送られた。



▲ 格闘展示



▲ 観閲行進



▲ F-15飛行展示



▲ 迷彩化粧体験



▲ 観閲行進

青野原駐屯地は令和8年5月12日、公式Instagramの運用を開始しました！
訓練風景、イベント情報、隊員たちの超リアルな姿…紙面では載せきれない写真も随時更新しているとのこと
ぜひフォローしてご覧ください。
※QRコードは右に記載しております。

駐屯地司令感謝状贈呈

青野原駐屯地は、駐屯地創設記念行事に合わせ、令和8年5月31日、「感謝状贈呈式」を実施した。永年にわたり駐屯地の隊務運営や基盤拡充、隊員の士気高揚に貢献いただいた方及び団体(個人7名、9団体)に対し、感謝状を贈呈した。

個人

防衛協会青野原駐屯地連合会顧問
兼ねて加東市防衛協会会長

田村組会長

田村 彰敏 様

富島建設代表取締役

富島 慶敬 様

フジタ精米人取締役会長

藤田 覚 様

青桜会

青桜会

青桜会

青桜会

空中

幸生 様

団体

小野市防衛協会 様

加東市防衛協会 様

加西市防衛協会 様

三木市防衛協会 様

西脇市防衛協会 様

丹波篠山市防衛協会 様

丹波市防衛協会 様

多可町防衛協会 様

青桜会 様

令和8年度

自衛官候補生課程教育修了式

第8高射特科群は、6月下旬、「令和8年度自衛官候補生課程教育修了式」を挙行了した。

式には、加東市市長をはじめ、各防衛協会会長、近隣地区の家族会会長、隊友会支部長、駐屯地OB会の青桜会会長、地方協力本部の地域事務所長、防衛モニター、駐屯地モニター及び自衛官候補生のご家族の参列を頂き、修了した隊員一人ひとりの門出を温かく祝福した。

式辞において群長 安田1佐は、「諸官らは厳しい訓練や共同生活の中で、自衛官として必要な知識や技能はもちろん、規律や責任感、仲間と支えあう



▲ 修了式の様子



▲ 修了式の様子



▲ 成績優秀者の表彰



▲ 記念撮影

ことの大切さを学んだことと思う。その経験は、今後の自衛官人生における確かな礎となるはずである。今後、諸官らは、職種毎の専門的な教育、訓練を受けることとなる。慣れないことや困難に直面することもあるだろう。しかし、ここで培った基本を忘れず、自らを更に成長させていってほしい。」と述べ、約3カ月の教育課程を終えた13名の自衛官候補生を鼓舞した。

自衛官候補生は、約3か月と短いながらも逞しく成長した姿をご来賓及びご家族に披露し、新隊員特

自衛官候補生から自衛官へ ～成長の軌跡～



▲ 着隊



▲ 基本教練



▲ 体力検定(腕立て伏せ)



▲ 空包射撃



▲ ガス体験



▲ 徒歩行進(駐屯地創設記念行事)



▲ 行進訓練



▲ 戦闘訓練

令和8年度 一般陸曹候補生課程(後期)及び 新隊員特技課程教育開始式

第8高射特科群は、7月上旬、「令和8年度一般陸曹候補生課程(後期)及び新隊員特技課程教育開始式」を挙行了した。式辞において群長 安田1佐は、「常にプロフェッショナルであることを意識し、与えられたことをただこなすのではなく、『なぜ行うのか』その目的をよく考え、より高い水準を目指して自ら学び続ける姿勢が重要である。教育、訓練に真摯に取り組む、自らを磨き続けることを期待する」と述べ、これから教育に励む新隊員へ激励の言葉を送った。

新隊員は、高射特科部隊又はシステム通信科部隊の隊員として基礎的な知識・技能を学ぶとともに、同期と切磋琢磨し絆を深める約3か月の教育のスタートを切った。



▲ 群長式辞



▲ 教育開始式の様子



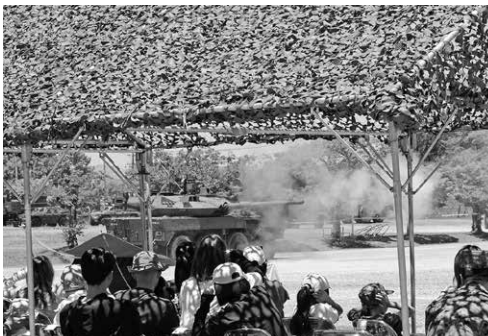
▲ 記念撮影

創設50周年記念行事プレフェスティバル

青野原駐屯地は、5月30日に「プレフェスティバル」を実施し、募集対象者等83名を招待した。翌日に控えた記念行事の総合予行として、観閲行進、訓練展示、格闘展示及び隊員食堂での体験喫食等を実施した。参加者は、迫力ある訓練展示を間近で見学するとともに、隊員との交流を通じて、陸上自衛隊の任務への理解を深めた。



▲ 観閲行進見学



▲ 訓練展示見学



▲ 食堂での体験喫食

駐屯地創設50周年記念 市中パレード

「感謝を胸に、節目の行進」

青野原駐屯地は、令和8年5月30日、加西市において実施された駐屯地創設50周年記念市中パレードに参加した。当日は、晴天の下多くの来場者が沿道に集まり、堂々たる隊員・装備品の行進に温かい声援が送られた。部隊による統制のとれた行進は、駐屯地創設50周年の節目にふさわしいものとなった。

また、音楽演奏では中部方面音楽隊による力強く華やかな演奏が実施され、行事に彩りを添え、行事は盛況のうちに終了した。

本行事は、地域との絆をよりいっそう深めるとともに、陸上自衛隊に対する理解と関心を深める機会となった。



▲ 第302高射直接支援中隊のパレードの様子



▲ パレードの先頭を走る加西市の旗



▲ 音楽演奏の様子



▲ 第8高射特科群のパレードの様子

青桜会活動状況

定期総会

青桜会は5月30日、「令和8年度青桜会総会」を実施した。総会では、令和7年度事業報告、収支決算報告、令和8年度事業計画案及び収支予算案について審議され、いずれも過半数以上の賛同をもって可決した。

25km行進訓練 激励！

青桜会は、6月10日、「令和8年度自衛官候補生課程25km行進訓練」を激励した。当日は、行進経路上の各地点において、炎天下の中歩みを進める自衛官候補生一人ひとりに声を掛け、その背中を後押しした。

青桜会は駐屯地OB会として、様々な機会を通じ、駐屯地の更なる発展及び活躍のため支援協力を行っていく。



▲ 青桜会激励の様子

兵庫県自衛隊家族会、自候生を激励！

「令和8年度自衛官候補生課程25km行進訓練」に、兵庫県自衛隊家族会 東播南西地区自衛隊家族会が応援に駆け付け、自衛官候補生を拍手と声援で元気づけた。



▲ 自衛隊家族会激励の様子

防衛協会活動状況

加西市・三木市・西脇市・小野市

通常総会

加西市防衛協会は6月7日、三木市防衛協会は6月16日、西脇市防衛協会は7月15日、小野市防衛協会は7月25日、それぞれ「令和8年度防衛協会総会」を実施した。総会では、令和7年度事業報告、収支決算報告、令和8年度事業計画案及び収支予算案について審議され、いずれも過半数以上の賛同をもって可決した。

トライやるウィーク（職業体験）支援

青野原駐屯地は、5月下旬から6月中旬にかけて、小野市のほか6市1町の中学校に対し、「トライやるウィーク（職業体験）」を支援した。参加した中学生は、基本教練、訓練の見学、天幕設営、救急法、装備品試乗及び展示、隊員食堂での昼食等様々な体験を通じ、陸上自衛隊の任務や役割等について理解を深めた。



▲ 基本教練体験



▲ 隊員食堂での昼食

米海兵隊 岩国航空基地

フレンドシップデー2026支援



▲ 雨天の中の器材展示

5月初旬、米海兵隊 岩国航空基地において、第8高射特科群第340高射中隊が中SAMの展示支援を行い、日米相互の親睦強化を図るとともに陸上自衛隊に対する親近感を醸成した。

轉
出
入

< 4 >